

2019年 CQ EVミニカート・レース袖ヶ浦大会 車検チェック・シート

※太枠内の必要事項を記入し、自主車検チェックを済ませてから車検委員に提出してください。

エントリー名	
車名	
代表者氏名	
ドライバー氏名	

ゼッケンNo	
--------	--

判定基準	
○	OK
△	改善を推奨するがOK
×	要改善(再車検)

部位-No.	項目	規格等	コンセプト・思想	自主車検 チェック欄	車検委員 チェック欄	備考
識別-1	ゼッケン	主催者が支給したビブスを着用すること	車両の識別・管理			
識別-2	トランスポンダ	案内の通りに確実に車両に固定されていること	車両の識別・管理			
車両-1	使用車両	車両は「CQ EVミニカート・キット(AタイプまたはBタイプ)」、「木製ミニカート・フレーム・キット(ライト・モビリティ設計製)」を用いたカートを使用すること	競技性の維持			
車両-2	車両の改造	車体/シャーシの機構的/構造的改造がないこと	競技性の維持、事故の防止			
車両-3	車両への追加部品/空力部品	空力向上を目的とする部品を装着していないこと 防水目的のカバーを装着している場合はカバーの脱着が容易にできること	競技性の維持、事故の防止			
車両-4	車体制御(制動)	車両の制動を確保できるブレーキシステムを搭載していること	事故の防止			
車両-5	タイヤ/チューブ	市販品のタイヤ/チューブを使用していること リムは変更していないこと タイヤ(チェックを入れる) <input type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 変更あり(製品名)) チューブ(チェックを入れる) <input type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 変更あり(製品名))	競技性の維持			
車両-6	スプロケット	変更は自由だが確実に装着されていること	競技性の維持、事故の防止			
安全-1	警笛	クラクション、またはベルを装着し、鳴動すること 競技中他の車両から確認できる音量を確保していること	競技中の接触事故の防止			
安全-2	視界	安全に走行できる視界が確保されていること 後方が確認できるバックミラーを備えていること	競技中の接触事故の防止			
安全-3	ブレーキ性能	人が後ろから押しでも停止状態を維持できること	最低条件			
安全-4	ヘルメット	2輪又は4輪用であること (JAF公認またはJIS規格を推奨)	事故によるドライバーの死亡・後遺症の防止			
安全-5	グローブ	指先まで隠れる物(難燃性を推奨)	事故によるドライバーの死亡・後遺症の防止			
安全-6	服装	長袖長ズボン(難燃性を推奨)	事故によるドライバーの死亡・後遺症の防止			
重量-1	ドライバー最低重量	装備を含めたドライバーの最低重量は65kg(学生エントリーは55kg)以上であること。 最低重量が規定に満たない場合はパラストを搭載し、安全な方法で車両に固定されていること ドライバー重量 kg パラスト あり(重量 kg) / なし	競技性の維持			
動力-1	モータ	動力が「CQブラシレス・モータ&インバータ・キット」のモータ部であること コイルの巻き方(チェックを入れる) <input type="checkbox"/> 6直 <input type="checkbox"/> 3直2並 <input type="checkbox"/> 2直3並 <input type="checkbox"/> 6並 コイルの巻き数 ターン 巻き線の径 mm	競技性の維持			
BAT-1	電力源(バッテリー)	以下のいずれかにチェックを入れる <input type="checkbox"/> 鉛電池 12V出力の完全密閉型であること。電池の個数は2個であること <input type="checkbox"/> リチウム・イオン電池 CQリチウム・イオン電池パック/EVミニカート用 であること 電池の個数は1個であること <input type="checkbox"/> SCiB CQリチウム・イオン電池パック/SCタイプE であること 電池の個数は1個であること	競技性の維持			
BAT-2	鉛電池の重量/メーカー/型番 (鉛電池使用車のみ)	1個あたりの重量が2900g以下であること メーカー 型番	競技性の維持			
BAT-3	バッテリー搭載	鉛電池の場合:型番が見えること リチウム・イオン電池、SCiBの場合:外観が確認できること 確実な搭載・接続と絶縁処理(ブレーカを入れる)がされていること	競技性の維持、事故の防止			
電装-1	配線	48V以上の電圧の配線がないこと (30V以上の電圧を使用する際は高電圧の警告表示を推奨)	事故の防止			
電装-2	配線全般	ショートしないように絶縁されていること。接続が確実なこと。走行中の振動で誤作動なき構造のこと	事故によるドライバーの死亡・後遺症の防止			
電装-3	回生機能	以下のいずれかにチェックを入れる <input type="checkbox"/> 機能あり(キャパシタあり) <input type="checkbox"/> 機能あり(キャパシタなし) <input type="checkbox"/> 機能なし				
電装-4	キャパシタ、インダクタ、 フライホイール等	以下のいずれかにチェックを入れる <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり。電荷および貯蔵エネルギーがゼロであること 容量・耐圧・個数 F V 個 総耐圧 V	競技性の維持			
電装-5	コントローラ	以下のいずれかにチェックを入れる ・「CQブラシレス・モータ&インバータ・キット」のインバータ部の場合 <input type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 変更あり(主な変更箇所: _____) ・「CQブラシレス・モータ&インバータ・キット」のインバータ部以外の場合 <input type="checkbox"/> 自作(ドライブ用スイッチング素子型番: _____ 制御マイコン型番: _____) <input type="checkbox"/> メーカー品(メーカー名: _____ 品名: _____)				

特記事項

- ・車検はバッテリーを搭載し、走行可能な状態で行って下さい。
- ・車検時のドライバーの服装は競技時と同じにして下さい。
- ・キャパシタ等を搭載した車両は容量と総耐圧を申告し、電圧測定部を指示して下さい。
- ・リチウム・イオン電池は、コネクタの接続を確実に行ってください。